Z系ステンレスパイプエンジンガード 取り扱い説明書

Parts №187-525　対応車種 1972～1980 Z750-1000

この度は、エンジンガードのお買い上げ、誠に有難うございます。

注意；本製品をご使用になる前に本取り扱い説明書と同梱のコーションラベルを必ずお読み下さい。
注意；本製品は転倒時のダメージを軽減する部品であり、車輌を完全に保護する部品ではありません。
注意；ご使用の際、定期的に点検し、異常がある場合は即座に使用を中止して下さい。
警告；本製品を装着することにより、車体のバンク角が浅くなり、コーナリング時にエンジンガードが路面と接触する場合もございます。

１；付属品の確認

● パーツリストをご参照の上、付属品の内容をご確認下さい。

	品　名	数量		品　名	数量
①	エンジンガード右	1 PC	⑤	M12 Pc1.25 L85	1 本
②	エンジンガード左	1 PC	⑥	M12 Pc1.25 L65	1 本
③	M10 シャフト L350mm	1 本	⑦	M10 平ワッシャ	2 枚
④	M10 セルフロックナット	2 PC			

２；取り付ける前に

● センタースタンド、またはレーシングスタンドを用いて車体を垂直にし、エンジン下にジャッキをセットしてエンジンがズレないように支えてください。
● 作業を安全に行うために、作業の支障となる部品を取り外して下さい。

３；エンジンマウントボルトの取り外し

● 車輌のフロントエンジンマウントボルトと、M12 ボルトを取り外して下さい。

４；取り付け手順

● **③M10 シャフト**をフロントエンジンマウントへ挿し込んで下さい。
● **≪右側≫**
①エンジンガード右をフレームへセットし、**⑤M12 ボルト**を用いて仮止めします。
● **≪右側≫**
②エンジンガード左をフレームへセットし、**⑥M12 ボルト**を用いて仮止めします。
● **③M10 シャフト**の左右に**⑦ワッシャ**をセットして**④ナット**を本締め（**40Nm**）して下さい。
● **⑤・⑥それぞれの M12 ボルト**を本締め（**60Nm**）して下さい。

M10 ナット締め込み時、ナットのセルフロックプレートが M10 シャフトのネジ部分に引っかかるようにして下さい。
左右のどちらかだけがねじ込んで行く時は、ねじ込みが少ない方のナットを回して下さい。

５；定期点検

● 取り付け後（約 100 km）再度各部点検を行い、ボルト類が緩んでいる場合は増し締めを行って下さい。
● 定期的に、各部ボルト類の緩みや、各部品に異常が無い事を確認してご使用下さい。

以上で取り付け説明は終了です。ご不明な点は、購入店もしくは、㈱ピーエムシーまでお問合せ下さい。